

## ▽同志社大学グローバル地域文化学部 金 鍾徳 (キム・ジョンドク) 准教授

### 中高生スキット部門 講評

こんにちは。中高生スキット部門の講評を担当します、金鍾徳です。

中高生部門のスキットについてコメントをさせていただきます。録画して送付しなければならないという煩わしさにも関わらず、13組もの参加があり、大変驚き、かつ嬉しく拝見しました。全体的にスキットの内容を充分理解できました。韓国語の発音や文法について、基礎的な内容を皆さんしっかり勉強されたことが反映されています。

ただ、一つ気になった点があります。話す速さです。時間的な制限があったせいか、皆さん話すのがとても速かったです。発音がとても良くても、話すのが速すぎると、内容が理解できなくなります。実際に会話をするときには、もう少しゆっくり話した方が良いと思います。話す速さ以外には、発音に関してはほとんど問題にならないほど良かったです。

外国語は、何年勉強したかも大切ですが、いつ始めるかが大切です。今ここに参加した皆さんはまだまだ若いので、今から一生懸命勉強すれば、韓国語をネイティブのように流ちょうに話せるようになります。これからも韓国語・韓国文化に関心をもって一生懸命勉強してくださることを期待します。数年後には、誰よりも韓国語が上手になっていることでしょう。

## ▽鳥取県交流推進課 愼 慧蘭 (シン・ヘラン) 国際交流員

### 一般スキット 講評

コロナの影響により、昨年に続き、今年も会場開催が難しくなったこと大変残念に思います。今回の一般スキットの台本も、今の世相が反映された内容でした。ステイホームを意味する「집콕」はじめ、世界的大ブームになっている「오징어 게임 (イカゲーム)」など、少し悲しい気もしますが、現在のコロナ禍での生活をよく表しているという意味で、韓国語はもちろん、内容や構成においても申し分ないほど非常に優れている発表だったと思います。

皆さん、韓国語の発音の中で、先ほどの「집콕」のような激音も難しいと思いますが、同様に、子音が二つ並ぶ濃音も難しく感じる方、多いと思いますが、今回の創作では、「꼰대 (面倒な年長者)」「딱지치기 (面子遊び)」「쓰기 (奢り)」など濃音の頻度も高く、みなさんの積極性が感じられました。

また、韓国語の正しい発音やイントネーションとともに、この「話してみよう大会」が一番重視しているところでもある、楽しみながら取り組んでいる姿勢が伝わり、審査するこちらまでも嬉しくなりました。会場で多くの観客の前で披露してもらえないのが非常に残念に思いましたが、何ととっても一番残念なのは、例年に比べ、一般スキット部門の参加者が少なかったことではないかと思います。

最初、台本をもらった時は、コロナ禍での過ごし方とのことで、皆さんの創作発表の方も大変楽しみにしておりましたが、予想外に少ない応募で少し寂しい感じもします。

どうか来年の大会では、より多くの方の素晴らしい発表が聞けること、期待しております。

最後となりますが、この大会は参加者の皆様と同様に、ご指導して下さる先生方々のご協力なしでは成立しないものだと思います。この場をお借りして、お礼申し上げたいと思います。カムサドウリムニダ (ありがとうございます)。

来年は、是非、会場でお目にかかること心から祈っております。

## ▽姫路獨協大学人間社会学群 中村麻結(なかむら まゆ) 教授

### スピーチ部門 講評

どのスピーチも、大変胸を打たれる内容でした。自分の殻を破った、また、偏見から目標が変わったという体験談や、今こそ社会を変えよう、あるいは、コロナに負けずに今できることをしていこうというメッセージ…。応募してくださってありがとうございますという気持ちです。皆さんも、応募することで、これまでの頑張りにさらに磨きをかけられたのではないのでしょうか。

発表中につかえたりしないなどの流ちょうさや、感情表現などに少し差がありましたが、これも、練習を重ねればすぐに克服できることと思います。皆さんの姿は、この大会の他の参加者の方々の目標であり、希望であり、模範です。どうぞ、皆さん自身の、次なる目標へ向かってさらに歩みを進めてください。

### 全体 講評

新型コロナウイルスという未曾有の障害物のおかげで、いろんなことができなくなっています。私たち韓国語を学ぶ者にとって、韓国へ行って韓国を見て聴いて触れるということができなくなっている現状は、本当に苦しいですね。本大会に応募するために練習をするのにも、いろいろな障害があったことと思います。

しかし、それにもめげず、18組・32名もの方々に応募してくださいました。心からお礼を申し上げます。

参加してみられていかがでしたか。照れや緊張が出る瞬間もありましたが、どの組も、出場を楽しんでくださっている様子が伝わってきました。練習を積み重ねる中で、普段の学習とはまた違った得るものがあったのではないかと思います。学習の成果を形にできたことを、すべての方におめでとうございますと申し上げたいです。そして、また、是非、いろんなことにチャレンジを続けていってほしいと思います。

ありがとうございました。